



令和元年12月20日  
国際平和協力本部事務局

南スーダン共和国における政府間開発機構（IGAD）  
に係る物資協力の実施について

標記について、12月20日（金）の閣議において決定されたところ、概要については以下のとおりです。

1 経緯

南スーダンでは、2011年の独立以降、国軍や警察等の治安部門の整備が課題となってきた。現在、その第一歩として、政府・反政府勢力双方の要員を集めて選別や訓練等を行うための一時的な宿営場所の整備が行われている。

他方、現地では物資が不足しており、南スーダンの平和と安定のための取組を仲介してきた政府間開発機構（IGAD）から我が国政府に対し、必要な物品の譲渡要請がなされた。

我が国は、南スーダンの国造りに対して従来から人的・物的に積極的貢献を行ってきているところである。また、本年8月のTICAD7でも安倍総理から、南スーダンの平和と安定の回復に向けた協力の継続支援を表明しており、本支援は、同表明を受け、積極的平和主義の実践として行うものである。

我が国が供与するテント等の物資は、一時的な宿営場所の設置のために使用される予定であり、本支援により、治安部門の整備が推進され、南スーダンの治安改善、ひいては東アフリカ地域の安定につながることを期待される。

（物資協力概要については別紙を参照）

2 IGADへ譲渡する物品

・テント	1,800張	
・毛布	15,000枚	
・給水容器	20,000個	
・ビニールシート	6,000枚	
・スリーピングマット	15,000枚	計 約4億5千万円（調達額）

## 物資協力概要

令和元年12月  
内閣府国際平和協力本部事務局

- 国連平和維持活動、国際連携平和安全活動、人道的な国際救援活動及び国際的な選挙監視活動に対して、その活動に必要な物品を無償で提供している。
- 物資協力においては、ニーズに迅速に対応できるよう、アラブ首長国連邦(ドバイ)の倉庫に物資を備蓄している。
- これまでに28回を実施(国連PKO11回、人道救援17回)。



今回の譲渡物資					
テント	1,800張		ビニールシート	6,000枚	
毛布	15,000枚		スリーピングマット	15,000枚	
給水容器	20,000個		総額: 約4億5千万円(調達額)		